



システム創成科学専攻電気電子工学部門大学院生が Best Presentation Award for Young Researchers を受賞

【概要】

工学系研究科システム創成科学専攻1年 Jang HyoChang 君が令和元年11月23～24日に開催された4th Asian Applied Physics Conference (Asian-APC)にて Best Presentation Award for Young Researchers を受賞しました。

【本文】

令和元年11月23～24日に熊本大学で開催された4th Asian Applied Physics Conference (Asian-APC)にて、工学系研究科システム創成科学専攻電子情報システム学コース電気電子工学部門1年 Jang HyoChang 君が Best Presentation Award for Young Researchers を受賞しました。本会議は、応用物理学会九州支部学術講演会の国際セッションにおいて、主にアジア地域の参加者を募り国際会議 Asian-APC として開催されているものです。

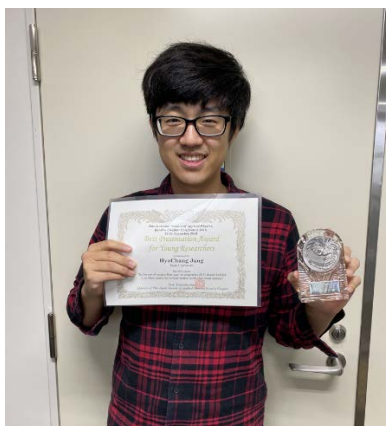
Jang 君は、博士後期課程で研究を進めている新しい透明導電膜の研究成果について11月23日(土)に口頭講演を行ったところ、その発表内容が高く評価され、表彰されました。本賞は、国際会議 Asian-APC と並行して開催された応用物理学会九州支部学術講演会での発表を含めた159件の一般講演の中から、自己申告した候補者について厳正な審査により選考されており、今年度の受賞者は8名でした。今後、益々の研究の発展が期待されます。おめでとうございます。

○Best Presentation Award for Young Researchers

工学系研究科システム創成科学専攻1年 Jang HyoChang 君 (指導教員: 田中 徹 教授)

題 目 : Influence of oxygen flow rate on properties of Al-doped ZnCdO thin films grown by radical-source molecular beam epitaxy

発 表 者 : HyoChang Jang, Katsuhiko Saito, Qixin Guo, and Tooru Tanaka



受賞した Jang 君と授与された表彰状